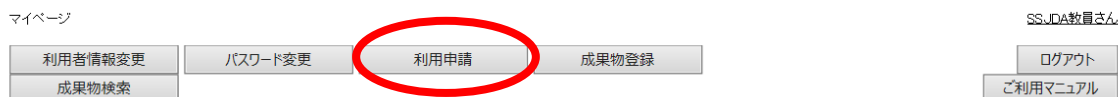


利用申請する（教育目的（教員のみ））

- 以下のデータ利用目的の場合、教員による教育目的利用申請が必要です。学部学生のデータ利用については、すべて教育目的利用申請が必要です。
 - 授業で受講学生に個票データを配布し、演習などをおこなう場合
 - 卒業論文指導のため、指導学部学生にデータを使用させる場合
 - 大学内外の研究コンテストなどへの応募のため、学部学生にデータを使用させる場合

- SSJDA Directにログインすると、最初に「マイページ」が表示されます。マイページ上部の「利用申請」ボタンをクリックしてください。



- 教育目的で申請するデータを検索してください。申請するデータの「選択」ボタンをクリックしてください。

マイページ > 利用申請

SSJDA教員さん

調査番号,データ名,寄託者名で検索

— 申請するデータを下記一覧より選択ください（調査番号をクリックすると、データの概要が表示されます） —

<< 1 2 3 >> 全23件

調査番号	調査名	寄託者名	データ提供方法	教育目的利用	利用期限	
0003	若年労働者のキャリアと学習歴に関する調査, 1995	連合総合生活開発研究所	ダウンロード	×	一年間	選択
0286	若年アルバイトの仕事と意識に関するアンケート調査, 2000	旧東京都立労働研究所	郵送	×	一年間	選択
0389	若年者の採用方法の多様化と人材育成に関するアンケート, 2003	連合総合生活開発研究所	ダウンロード	×	一年間	選択
0405	若年者のキャリア形成に関する実態調査, 2003	三菱UFJリサーチ&コンサルティング	郵送	×	一年間	選択
0421	若年者の採用・雇用管理の現状に関する調査, 2004	労働政策研究・研修機構	郵送	×	一年間	選択
0496	中小企業における若年労働者に関する調査, 2004	連合総合生活開発研究所	ダウンロード	×	一年間	選択
Py010	東大社研・若年パネル調査(.LPS-Y) wave1 基本データ, 2007	東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト	ダウンロード	○	*期限なし	選択
Py011	東大社研・若年パネル調査(.LPS-Y) wave1 特別データ(調査時の居住都道府県), 2007	東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト	郵送	○	一年間	選択
Py012	東大社研・若年パネル調査(.LPS-Y) wave1 特別データ(15歳時の居住都道府県), 2007	東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト	郵送	○	一年間	選択
Py020	東大社研・若年パネル調査(.LPS-Y) wave1-2, 2008	東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト	ダウンロード	○	*期限なし	選択

<< 1 2 3 >> 全23件

- 申請するデータに内容が入力されます。
 - 利用目的を「教育」にしてください。右側に、「受講者リスト (DOC) ダウンロード」ボタンが表示されます。受講者リストは開講後 3ヶ月以内に提出しなければなりませんので、必ずダウンロードしてください。
 - 研究計画欄には、授業名を記入してください。
 - ◇ 卒業論文執筆年次にあたらぬ学部学生が卒業論文執筆目的でデータを利用する場合についても、必ず教員による教育目的申請をお願いいたします。
- 「申請内容確認」ボタンをクリックしてください。

★は必須入力項目です

★ 申請するデータ					
調査番号	調査名	寄託者名	データ提供方法	教育目的利用	利用期限
PY010	東大社研・若年パネル調査 (JLPS-Y) wave1 基本データ, 2007	東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト	ダウンロード	<input type="radio"/>	* 期限なし

* 教育目的でご利用の場合、データの利用期限は1年間になります

★ 利用目的

研究 教育

受講者リスト(DOC)ダウンロード

ダウンロードされた受講者リストは必要事項を記入し、下記までお送りください
ssjda@iss.u-tokyo.ac.jp

★ 研究計画 * 教育目的の場合は、「授業名」を記載ください

〇〇大学△△学部「社会統計学Ⅱ」にて、個票データを用いた分析の演習をおこなう。

* 200字以上400字以内で記載ください(日本語または英語)。

延長申請をご希望の場合は、利用報告をする際に「延長申請する」を選択してください。なお、利用報告済みで延長申請ができない場合は、ssjda@iss.u-tokyo.ac.jpへお問い合わせください。

キャンセル 申請内容確認

- 申請内容の確認画面に移ります。誓約事項を必ず熟読の上、同意できる場合には「上記誓約事項を厳守することに同意します」にチェックを入れ、「同意する」ボタンをクリックしてください。

マイページ > 利用申請

SSJDA教員さん

— 以下の内容でお間違いのないかご確認ください —

*調査番号をクリックしますと、データの概要が表示されます

データ					
調査番号	調査名	寄託者名	データ提供方法	教育目的利用	利用期限
EY010	東大社研・若年パネル調査(JLPS-Y)wave1基本データ, 2007	東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト	ダウンロード	○	*期限なし

*教育目的でご利用の場合、データの利用期限は1年間になります
*「学生」の方の利用期限は申請が承認された年度の3/31になります。

利用目的
教育

研究計画
〇〇大学△△学部「社会統計学Ⅱ」にて、個票データを用いた分析の演習をおこなう。

誓約事項

1. 提供された個票データは、教育目的でのみに利用します。
2. 申請画面よりダウンロードできる受講者リストを印刷し、必要事項を記入したものをSSJデータアーカイブへ郵送またはメールで送付します。申請時に受講者未定の場合は、9月29日（申請時から3ヶ月以内）までに、SSJデータアーカイブへ、確定した受講者リストを提出します。
3. 個別データの秘密保護を図り、個々の調査対象を特定する分析は行いません。提供された個票データは、本利用申請をした教員と受講生だけが利用し、第三者には再提供しません。
※なお、受講者に提供された個票データを配布する場合、必ずリムーバブルメディア（USBフラッシュメモリ、CDなど）を用いてください。ウェブサイトなどインターネットを通じた配布は第三者への再提供にあたりますので、絶対におやめください。
4. 調査に関する照会は、原則としてSSJデータアーカイブを通して行い、寄託者に直接行いません。

provided by the Social Science Japan Data Archive, Center for Social Research and Data Archives, Institute of Social Science, The University of Tokyo

4. 登録したユーザー情報や申請内容について変更が生じた場合は、速やかに、SSJDA Directで変更した情報を修正します。
5. 利用期限終了後は、速やかに個票データを消去して、SSJDA Directで利用報告を行います。
その際、論文等(1)を公表していれば、利用した調査の寄託者数 + SSJデータアーカイブ分1の部数をSSJデータアーカイブ（〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1 東京大学社会科学研究所附属社会調査・データアーカイブ研究センター SSJデータアーカイブ）まで郵送にて送付します。
6. その他、SSJデータアーカイブの指示に従います。
7. SSJDA Directの利用により何らかの不利益を被ったとしても、寄託者及びSSJデータアーカイブの責任は一切問いません。

(1) 著書や論文、学会の大会報告書、授業等の実習報告書などの印刷されたものを指します。「論文等」が、印刷物の一部分であり全体の提出が困難な場合、該当する「論文等」を複写したもので可。
提出のあった論文等は、SSJデータアーカイブから各寄託者に1部ずつ転送します。

上記誓約事項を厳守することに同意します。

戻る

- 登録手続きが完了すると以下の画面が表示され、マイページ上に申請履歴が表示されます。

申請番号：8115
申請登録が完了いたしました

マイページへ

Copyright© Institute of Social Science, The University of Tokyo. All rights reserved.

マイページ

SSJDA教員さん

利用者情報変更 パスワード変更 利用申請 成果物登録 成果物検索 ログアウト ご利用マニュアル

－ 承認待ち情報 －

承認待ち件数 : [1件](#)

- * 詳細ボタンをクリックしますと、利用申請情報詳細へ遷移します
- * 利用報告は利用申請情報詳細からお願いいたします
- * 教育目的でご利用の場合、データの利用期限は1年間になります
- * 「学生」の方の利用期限は申請が承認された年度の3/31になります。

<<< 1 >>> 全2件

－ 利用申請履歴一覧 －

申請番号	申請日	目的	調査名	ステータス	利用報告期限	
8115	2016/01/26	教育	東大社研・若年/パネル調査 (JLPS-Y) wave1基本データ, 2007	手続き中①		詳細
8109	2016/01/20	研究	新規学卒者 (中卒) 労働市場調査, 1953	手続き中①		詳細

*ステータスが「返信封筒未到着」となっている件については、データを郵送しますので、データ送付用の返信用封筒を至急SSJDAまでお送りください

<<< 1 >>> 全2件

- 登録したメールアドレスに、利用申請受付のメールが届きます。

English follows the Japanese.

東京大学社会科学研究所附属社会調査・データアーカイブ研究センターです。
平素より SSJ データアーカイブをご利用いただき、誠にありがとうございます。
す。

SSJDA Direct において、下記の利用申請を受け付けました。

- ・ 申請番号 : 8115
- ・ 利用者 ID : ssida-test@iss.u-tokyo.ac.jp
- ・ 利用者名 : SSJDA 教員
- ・ 利用者所属機関 : 東京大学
- ・ 申請年月日 : 2016/01/26
- ・ 利用目的 : 教育
- ・ データ : PY010、東大社研・若年パネル調査 (JLPS-Y) wave1 基本データ, 2007

データの利用は、SSJ データアーカイブおよび寄託者の承認の後に、可能になりますので、しばらくお待ちください。

検討結果はメールにてご連絡いたします。

尚、院生・学生の場合には SSJ データアーカイブの承認の前に、教育指導員の承認があります。

※本メールには返信不要です。